

第 12 期 事業計画

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

一般社団法人 J B N ・ 全国工務店協会



第12期 事業計画

基本方針

変わりゆく社会情勢の中、地域工務店への実効性ある支援を通じ、JBNの存在感を高める

人口減少・世帯数の減少が進む中、新築着工は漸減し、適切な維持管理のもと市場を通じて活用する「ストック型社会」へと舵をきる中、さらに、耐震・省エネ・劣化対策等の強化、非住宅木造の拡大、働き方改革の導入、労働力の不足など、いま地域工務店を取り巻く社会情勢は大きく変化しつつあります。

そのような中、会員工務店が的確に対応し、持続的発展が可能となるよう、必要な委員会活動や講習会、研修会を実施するとともに、工務店支援策を拡充することで実効性の高い地域工務店サポートを進めていきます。これらを通じて全国で地域工務店がその存在感を高め、結果としてJBN組織の強化拡大につながるよう努めます。

1. 組織運営

組織拡大増強「組織運営統括部」

工務店実務支援のために、研究・開発の成果物を会員に還元するとともに、なお一層の支援を行なうため、JBN並びにJBN連携団体の事業活動活性化を図り工務店支援のさらなる充実に取り組む。

なお、一般社団法人全国木材組合連合会、一般社団法人全日本瓦工事業連盟など他職種の組織とも連携しJBNが中心となって協働していくことで、JBNの組織拡大強化につなげていく。

(1) 会員の状況（会員増加へ向けた取組み）

JBN連携団体未組織県に連携団体を設立又は既存組織への加入促進を実施する。

既存のJBN連携団体に向けて、JBNの事業・役割の理解を深めるためのJBN事業説明会を実施し、各都道府県のJBN連携団体所属工務店会員の加入増加を目指す。

(2) 女性活躍の会

地域工務店において、女性だから出来ること、女性ならではの感性に気づくことにより、工務店に貢献出来、さまざまな地域のニーズに細やかに対応できる力をつける。そのための勉強会研修

会を展開し、ネットワーク化し情報交換を行う。特にリフォーム分野において工務店の業務拡大に資する活動を目指していく。

(3) 次世代の会

次世代の会については、これまでの活動で人材が育ち、JBNの委員会や役員を担う人材を輩出してきているが、構成メンバーについては未だ経営者となっていない将来を担う世代を中心としていく。その活動を通じて、全国の若い仲間を集めてネットワーク化し、工務店経営や明日のJBNを担う人材を各地に育てていく。

2019年05月15日(水)、16日(木) YKKAP 黒部視察 プロ向け研修センター、
テクニカルセンター、パッシブタウン等

2019年07月10日(水) 東京 会議室 現場管理クラウドシステム各社プレゼンと比較

2019年09月11日(水) 大阪 視察 リノベーション工務店見学

2019年11月13日(木) 東京 会議室 働き方改革関連 現場管理クラウドシステム

2019年11月27日(水) 熊本 分科会

2020年01月 情報調査広報室と共催 省庁予算関連 次年度計画

2020年03月 視察

2. 定期会議等

(1) 第12期代議員総会 6月28日(金) 14:30~17:30

会場：丸の内コンファレンススクエア・エムプラス

(2) JBN全国会員交流会2019in熊本

11月26日、27日 熊本シアーズ・ホーム・ホールで開催

テーマ「手をつなごう地域の力、集めよう全国の力」

(3) 理事会 5月13日(月)・6月7日(金)・9月13日(金)・11月26日(火)

12月13日(金)・2020年3月4日(水)

(4) 委員長連絡会議 不定期開催

(5) 正副会長会議 毎月開催

(6) 連携団体事務局長会議(年2回開催) 7月19日(金)、2020年3月18日(水)

JBN連携団体事務局会議を年間2回開催し、国の施策・JBN事業への理解・周知を図ることで正会員へのフォロー体制を強化する。

(7) ブロック会議開催 (年1回開催)

ブロック内の連携団体同士の情報交流・活性化を強化する。

- 北海道・東北（北海道・青森県・秋田県・岩手県・宮城県・山形県・福島県）
- 関東・甲信越（茨城県・群馬県・栃木県・埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県・山梨県・長野県・新潟県）
- 東海・北陸（福井県・富山県・石川県・静岡県・岐阜県・愛知県）
- 近畿（三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県）
- 中国・四国（鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・香川県・愛媛県・徳島県・高知県）
- 九州・沖縄（福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県）

下線は2019年度開催県。

3. 委員会活動

(1) 大工育成委員会

団塊世代の大工職人が引退する中、高齢化も著しく、また人数も継続的に減少しており、大工の新たな育成は極めて重要な課題である。引き続き、JBNとして大工育成委員会において大工の入職増加を目指し、育成・スキルアップに取り組んでいく。そのため、必要に応じて「育成」と「採用」のワーキンググループを発足させ深堀していく。

近年、新たに育成を試みる工務店も増加していることから、その取り組みをしている工務店から情報を集め、視察し、ネットワークを組み、共通する課題の解決や成功事例の横展開を試みる。

委員会・セミナー開催：年7回を予定する。（原則として隔月で木曜日）

- | | | |
|----------------|----|----------------------------|
| 2019年05月23日（木） | 東京 | JBN 会議室（大工育成活動内容と視察先検討） |
| 2019年07月18日（木） | 東京 | JBN 会議室（大工育成検討会及び視察打ち合わせ） |
| 2019年09月12日（木） | 視察 | 取組み事例（委員会での成功事例視察予定） |
| 2019年10月10日（木） | 東京 | JBN 会議室（視察による意見交換と次回打ち合わせ） |
| 2019年11月14日（木） | 視察 | 取組み事例（委員会での成功事例視察予定） |
| 2019年11月27日（水） | 熊本 | 分科会 |
| 2020年01月23日（木） | 東京 | JBN 会議室（視察による意見交換と次年度検討会） |
| 2020年03月19日（木） | 東京 | JBN 会議室（大工育成活動の結果報告及び検討会） |

(2) 国産材委員会

地域工務店が他の工業化住宅供給企業と一線を画して、特徴を消費者にアピールするには国産材活用と、それを一歩進めた自然素材型住宅に注力することが有効手段のひとつである。

これを踏まえて林野庁とも連携しつつ、国産材活用の成功事例の紹介や、ベンチマーク研修等を行い、国産材活用を更に進める諸活動を行う。また、建て主に国産材の良さをわかりやすく伝え理解してもらう取り組みも継続する。なお、日本林業経営者協会青年部、日本木材青壮年団体連合会との三者協議会により、JAS A材普及啓発活動を展開する。

委員会・セミナー開催：年5回の公開セミナーを開催する。

- 2019年05月22日（水） 「ものがたりのある家具 価格だけで勝負しない
日本一グリーンな家具屋の挑戦」
株式会社ワイス・ワイス代表 佐藤岳利氏
- 2019年07月03日（水） 「国産材とデジタル加工の掛け算～そこにある材料で、
自らモノをつくれる世界へ～」 VUILD(株)COO 井上達哉氏
- 2019年10月02日（水） 「フィールドワーク」 埼玉県秩父市（予定）
- 2019年11月27日（水） JBN全国会員交流会 2019in 熊本 二日目 分科会
熊本大学 田口浩継教授
- 2020年02月05日（水） 京都府立大学教授 古田裕三氏 京都木材会館

(3) 中大規模木造委員会

従来工法を中心とした非住宅木造建築の市場は、法整備等が進み徐々に普及が進んでいる。これは他の工法と比較し、工務店が得意とする規模の木造建築がコスト面からも有利であり、その高い環境性からも起因する。その機運を受け、JBNが保有する工法の普及を進めながら、先進する会員の受注プロセスのノウハウや実例を集め、会員に紹介していく。また、木造建築における全国の意匠設計者との接点を多く持ち、設計力および施工力の強化を図る。

今年度、中大規模木造委員会では、シュリンクしていく新築住宅需要に対して非住宅の木造建築に活路を見出す会員に対して取組みへの体制整備を支援していくとともに、工務店JVも想定した全国木造建設事業協会の体制整備とも並列し各都道府県に1社以上の委員メンバーを揃えることを目標とする。

今期は、新たに3つのワーキング・グループ（①ネットワーク WG②事例集 WG③高倍率耐力壁 WG）を発足させる。

- ① ネットワーク WG：中大規模木造の受注・施工体制を都道府県別に整備。工務店JVを想定したネットワークづくりの構築。
- ② 事例集 WG：施主や地方公共団体向けの中大規模木造事例集（40事例・100ページ程度想定）を発刊。構成や編集を行う。
- ③ 高倍率耐力壁 WG：中大規模木造建築に使える、7～14倍程度の高倍率耐力壁の開発と大臣認定取得を行う。

委員会・シンポジウムを年6回開催予定（原則として隔月で第三木曜日）

2019年04月24日（水） 愛知 （一社）木造施設協議会の見学会参加。各WGのキックオフミーティング。

2019年06月20日（木） 東京 建築基準法改正に伴う中大規模木造に係る変更点の説明（国交省担当者より。6月施行予定）。

- 2019年08月22日(木) 東京 設計事務所との意見交換会、勉強会
- 2019年11月27日(水) JBN全国会員交流会 2019in熊本 二日目 分科会
- 2019年12月19日(木) 東京 新技術の情報提供(メーカー等)。シンポジウムの準備
- 2020年02月20日(木) 東京 シンポジウム開催

(4) 環境委員会

環境委員会は、ZEHやLCCMをはじめとする省エネ対策など工務店の取り組みを牽引すると共に、建築と環境という広い範囲でのさまざまな取り組みを行い、多くの参加者を得て成果を共有する。この取り組みを継続し、高い環境性能を持つ住宅の更なる普及に資する活動を行う。今年度は5回の公開セミナー開催を予定。

- 2019年05月14日(火) わかっているつもりでの換気 特別研修会
- 2019年07月09日(火) 工務店評価基準のあり方検討会(委員会)
- 2019年09月10日(火) 高性能建材を初期性能でなく、長期性能で設計するために
その1【サッシ編】: 建材試験センターでのサッシや断熱材の各種試験について、サッシの選び方やガラスのガス抜け、経年劣化についてなど(公開セミナー企画)
- 2019年11月12日(火) 高性能建材を初期性能でなく、長期性能で設計するために
その2【断熱材編】: 断熱材の種類や選び方、正しい施工方法や注意点、経年劣化についてなど(公開セミナー企画)
- 2019年11月27日(水) JBN全国会員交流会 2019in熊本 二日目 分科会
「工務店が取り組むSDGs」—(予定)
- 2020年01月14日(火) 健康省エネ住宅の取り組み、HEAT20 G1、G2そしてG3について(公開セミナー企画)
- 2020年03月10日(火) 省エネ基準義務化見送り後の適合可否の説明義務化等について
&次年度活動についての検討会—(公開セミナー企画)

(5) 既存改修委員会

ストック型社会において、住宅の維持保全や住み継ぐためのリフォーム、中古住宅のリフォームは今後更に増加する。既存住宅に性能向上や長寿命化リフォームが工務店に求められる時代である。また、社会問題となっている浴室のヒートショック事故対策としての段階的な断熱リフォーム提案も欠かせない。既存改修委員会は、工務店としてこれらを提案し受注するための情報ツールや施工マニュアル・事例集の作成を行い、地域会員向け活動として講習会を行ってきたが、今年度もこの活動を主軸として、視察等を重ね会員に情報提供を行っていく。

- 委員会・セミナー開催: 年11回開催予定 (原則として月1回第1火曜日)
- 2019年04月02日(火) 委員会活動等の会議
- 2019年05月07日(火) 国総研共同研究、補助事業報告、今期活動計画
- 2019年06月04日(火) 補助事業、全国交流会
- 2019年07月03日(火) 既存改修事例等の視察・運営会議

2019年08月20日(火) 講習会企画運営会・補助事業等の会議
2019年09月03日(火) 既存改修事例等の視察・運営会議
2019年10月01日(火) 講習会企画運営会・補助事業等の会議
2019年11月05日(火) 既存改修事例等の視察・運営会議
2019年11月27日(水) JBN全国会員交流会 2019in熊本 二日目 分科会
2019年12月03日(火) 補助事業WG報告・打合せ
2020年02月04日(火) 講習会企画運営会・補助事業等の会議
2020年03月03日(火) 耐震・性能向上リフォーム等の勉強会※会員向け公開開催

(6) 情報調査室

国や地方行政、住宅関連団体や市場など外部から工務店が永続するために必要な各種情報を収集、分析し、それらを会員工務店経営に活かせるよう伝えていくと共に、その活動を対外的にも広報していく。また、工務店の事業円滑化、活性化に資する意見を収集し、各行政や関連団体にも伝えていく。

具体的には、各省庁および関連団体との意見交換、住団連をはじめとする外部委員会報告、専門家の講演などを行う。また、定例会へは、従来のメンバーに加え、理事、各委員長、代議員（代理者を含む）等へも参加を要請し、広く意見を聴取し、伝達する体制を整えていく。

委員会開催：年4回定例会を開催。（原則として3ヶ月に一度第2水曜日）

2019年04月26日(金) 東京
2019年07月10日(水) 東京
2019年10月16日(水) 東京
2019年11月27日(水) JBN全国会員交流会 2019in熊本 二日目 分科会
2020年01月15日(水) 東京

(7) 経営問題対策委員会

社会情勢の変化に対応し進化する工務店を目指し活動する。個々の工務店の発展をもって、工務店業界の発展を実現し、業界の信頼、社会的評価を上げる。そのことが個々の発展にもつながるといふ、好循環を作り出すことを目的とする。

そのため、営業力、②設計力、③施工力、④働き方対策、⑤事業継承など地域工務店の直面する課題、問題を整理し解決を図り、地域工務店の進化、発展に資する情報を取りまとめる。当面は、委員会メンバー各社が会員工務店の目標となりえる会社、ベンチマークとなることを目指して、それぞれから学びつつ、その成果を共有できる形にするよう努める。

2019年05月13日(月) 東京
2019年08月06日(火) 07日(水) 浜松
2019年10月02日(水) 03日(木) 松本
2020年02月13日(木) 14日(金) 鹿児島

4. 事業

(1) 研修会等

① JBN 仕様認定等事業

木造軸組 JBN 省令準耐火構造、木造軸組外壁板張り 30 分防火構造大臣認定及び木造軸組準耐火構造大臣認定（45 分/60 分板張外壁・間仕切壁）の使用普及に努める
開催地：東京・愛知・大阪・福岡 年 4 回開催

② 木造軸組工法による省令準耐火 JBN 仕様認定利用講習会

JBN ホームページからの WEB 研修会により常時受講が可能

③ 防耐火性能の高い木造住宅の設計・施工指針 JBN 仕様認定利用講習会

30 分防火構造大臣認定 DVD の貸し出し研修会により、常時受講が可能

④ マイホーム借り上げ制度事業

ハウジングライフプランナー資格取得し、良質なストック住宅形成のために、(一社) 移住・住みかえ支援機構と連携し、適合住宅の利用推進を図る
受講希望の際に随時開催

⑤ 増改築相談員講習会（新規・更新）

(公財) 住宅リフォーム・紛争処理支援センターが認定している資格であり、共催で行う

開催地：東京・静岡・愛知・大阪・広島・香川・福岡 7 か所

⑥ 長期優良基礎住宅セミナー

長期優良住宅の概要・申請方法等を基礎から学ぶセミナー
開催要望がある JBN 連携団体ごとに開催

⑦ 山辺豊彦の木構造講習会

実務者対象の木構造を理解したい人のための徹底 12 時間講習

開催日：大阪 7 月 2 日（火）・7 月 9 日（火）・7 月 16 日（火） 3 週連続講習

⑧ マンションリフォーム基礎編セミナー

マンションリフォームの特有な「共用部/専有部」、「管理組合」、「トラブル事例と対策」や技術的な基礎地域を学ぶセミナー。(一社) マンションリフォーム推進協議会共催

開催日：東京 7 月 24 日（水）、大阪 8 月 29 日（木）、福岡 9 月 3 日（火）

⑨ 住宅性能表示制度研修会

大手分譲会社等が「住宅性能表示制度」を取得し攻勢をかけているため、再度実務者向けに住宅性能表示制度について研修会を開催する。

開催地：全国7カ所（宮城・東京・愛知・大阪・岡山・香川・福岡）

⑩ 建設キャリアアップシステム及び登録基幹技能者制度説明会

システムに蓄積される就業履歴や保有資格を活用し、技能者をレベル1~4に分け能力評価基準の見える化を図り雇用環境整備を図る建設キャリアアップシステム及び建設現場での技能労働者のトップ（総括職長）として、安全管理・品質管理等の横断的な調整・指導を実施資格の登録機関技能者制度についての説明を行う

全国7カ所（6月19日（水）仙台、6月20日（木）名古屋、7月1日（月）大阪、7月3日（水）、広島、7月4日（木）福岡、7月16日（火）愛媛、7月18日（木）東京）

⑪ 登録基幹技能者講習会（建築大工）

開催日：11月 8日（金）・9日（土） 埼玉・山口

11月 22日（金）・23日（土） 東京・山形

2月 7日（金）・8日（土） 千葉・愛知・長野・熊本

埼玉・山口・東京・山形・千葉・愛知については、全国建設労働組合総連合主催
長野・熊本については、JBN主催

⑫ 建築大工技能指導者研修会

後進を指導している大工指導者の方々を対象に、技能グランプリ等の課題を展開図・墨付け等を規矩術中心に行う研修会

開催地：1か所 2日間 受講者の数、希望などを配慮して確定

⑬ 建築大工技能士受験対策研修会

1級建築大工技能士資格取得のために、受験予定者を対象に実技を展開図・墨付け・刻みまでを行う研修会

開催地：1か所 2日間 受講者の数、希望などを配慮して確定

⑭ 住宅リフォームに関する維持管理計画研修会（国土交通省補助事業）

耐震と断熱リフォームの具体的な事例と維持管理計画のスケジュール策定、それに伴う費用とメンテナンスの方法及びリフォーム現場のトラブル回避ノウハウを学ぶセミナー

開催地：全国7カ所（秋田・栃木・福井・滋賀・山口・徳島・佐賀）

⑮ リフォーム現場トラブル回避&対応研修会（国土交通省補助事業）

現場監督等が把握しておくべきことで、現場でトラブルが起これないように、気を付けるべき事例や維持管理の部分で既にトラブルが起こった時の対処法を学ぶ。

開催地:全国7カ所(宮城・東京・愛知・大阪・広島・香川・福岡)

⑩ 温熱環境改善&省エネリフォーム研修会(国土交通省補助事業)

改修内容がほぼ同じ省エネ改修リフォーム基準を目標としながらも、あくまでも省エネリフォームの完結にとらわれず、最低限の環境改善からの段階的なモデルケース作成を学ぶ

開催地:全国3カ所(東京・大阪・福岡)

⑪ 女性活躍の会研修会

『No.1 研修会』

女性育成ガイドライン・女性の働き方改革・本事業の説明(パンフレット・事例集)

テキスト part1 工務店にとって必要な女性の力&女性目線の家づくりのヒント

テキスト part2 収納・造作家具等の提案力を学ぶ(収納・デザイン・スケッチ)

『No.2 研修会』

テキスト part3 インテリアに関する基礎知識

テキスト part4 福祉(バリアフリー)介護に適応する住環境の手法

『No.3 研修会』

テキスト part5 建築関連知識(仮)一般的な建築知識を学ぶ

『No.4 研修会』

テキスト part6 「資料編」(仮)住宅に関連する資料等

『No.5 研修会』

テキスト part7 「気づき事例」気づきノートの事例等

『報告会』

今年度の成果報告と各県ごとの活動事例の報告等

入門編テキスト part1~4 研修会、入門編 part5・スキルアップ編 part6・7を使用したテキストを使用した研修会を全国で開催。

⑫ 大工育成基本導入研修(国交省補助事業)

- 1) 社会人基礎教育(社会人としての心得・現場マナー・コミュニケーション)
- 2) 木造軸組住宅概論(木造住宅のできるまで・木造の材料と軸組の名称等)
- 3) 住宅の点検作業(既存住宅の点検手順、注意事項、点検結果報告書の作り方)
- 4) 基礎技能(断熱材の施工、充填断熱と外張り断熱)
- 5) 労働安全衛生法(雇入れ時安全衛生教育)

カリキュラムの実施計画(日程割)

第1日目 社会人基礎教育 社会人としての心得・現場マナー・コミュニケーション

第2日目 労働安全衛生法 雇入れ時安全衛生教育

第3日目 木造軸組住宅概論 木造住宅のできるまで・木造の材料と 軸組の名称等

第4日目 木造軸組住宅概論 設計図書・施工指示書の理解
第5日目 基礎技能 断熱材の施工、充填断熱と外張り断熱
第6日目 住宅の点検作業 既存住宅の点検手順、注意事項、点検結果報告書の作り方
全国の6つのブロックの内4地域（関東・甲信越、近畿、中国・四国、九州・沖縄）で開催予定

⑲ 新規入職者確保・育成に向けた工務店報告会（国交省補助事業）

- 1) JBNにおける新規入職者育成プログラム
- 2) 連携のあり方（工務店のみか、一人親方や住宅関連産業との連携は？）
- 3) 「新しい雇用の場」の組織のあり方（会社、組合など）
- 4) 「新しい雇用の場」が必要とする雇用条件と現状の雇用環境の整理
- 5) 地域との連携に関する考察

全国の6つのブロック（北海道・東北、関東・甲信越、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄）全ての地域を対象として、会場は東京で1回開催予定

⑳ 住宅金融支援機構【2019年度木造住宅工事仕様書セミナー】

2019年に改訂された木造住宅工事仕様書セミナーをテキストとして住宅の耐久性・耐震性等を確保するポイント等について学ぶセミナー。

開催地：全国7カ所（宮城・東京・愛知・大阪・岡山・愛媛・福岡）

㉑ ZEHの造り方研修会セミナー

ZEHの定義、社会的背景、メリットおよび普及施策、モデル住宅における外皮および設備仕様の提案と説明、一次消費エネルギー消費量計算の基礎を学ぶ

開催地：JBN連携団体からの要望により開催(4カ所)

(2) テキスト・パンフレット作成物

① 既存改修委員会作成テキスト（国土交通省補助事業）

- 1) 『リフォーム現場のトラブル回避ノウハウ（現場編）』テキスト
- 2) 『失敗しないためのトラブル対応（施工と顧客対応）』テキスト
- 3) 『温熱環境改善と省エネリフォーム』テキスト

② 女性活躍の会作成テキスト（国土交通省補助事業）

- 1) 『テキスト part 5 建築関連知識（仮）』
- 2) 『テキスト part 6 「資料編」（仮）』
- 3) 『テキスト part 7 「気づき事例」』

③ 建築大工関係（国土交通省補助事業）

- 1) 『基本テキスト社会および現場マナー』冊子

④ JBN 関連パンフレット

- 1) 『JBN 会員募集パンフレット』
- 2) 『工務店向け移住住み替えパンフレット』
- 3) 『移住住み替え既存マニュアル』
- 4) 『瑕疵保険割引制度チラシ』(4種)
- 5) 『いえもりかるてチラシ』

(3) 住宅履歴の情報管理及び活用に関する事業

住宅履歴情報管理サービス(いえもり・かるて)事業

住宅の履歴を残し会員工務店の信頼を高め、お施主様を守るために長期にわたり保存する。

また、一般財団法人ベタリービングと相互の連携強化を図り、それぞれの役割に応じたいえもりの取り組みを積極的に推進する。

(4) 団体割引事業

① 工事保険団体割引制度

- 1) (工事保険) JBN 建設総合保障制度・TSC の工事保険推進を図る。
- 2) JBN いえもり火災保険の利用促進を図る。
- 3) その他
 - ・業務災害包括補償保険(労災上乘せ福利厚生)「ゴールドプラン」の普及促進を図る。
 - ・業務災害補償制度(経営ダブルアシスト)の普及促進を図る。
 - ・カキプロ住宅設備機器延長保証サービスの普及促進を図る。

② 住宅瑕疵担保責任保険割引

住宅瑕疵担保責任保険法人4社(住宅あんしん保証、日本住宅保証検査機構 JIO、住宅保証機構、ハウスプラス住宅保証)と提携している JBN 認定品質住宅(瑕疵担保責任保険特定団体割引)の新築・リフォーム・共同住宅の普及拡大を推進するとともに、住宅の高品質化を図る。

③ 地盤調査紹介事業

報国エンジニアリング、ジャパンホームシールド、ハウスワランティ、日本地盤協会の利用率促進を図る。

(5) 消費者保護に係る事業

国土交通省が推進する住宅リフォーム事業者の団体登録制度の普及促進を図る
定期義務講習会・WEB研修

(6) 情報提供事業

①定期刊行 「JBN レポート」 毎月発行

送付先：正会員、関連事業者、賛助会員、支援会員、連携団体、関係省庁、関係団体

②定期発信 セミナー・講習会案内、関連資料等、関連事業者資料、会員情報資料

③ホームページによる情報提供

④緊急、重要な情報については、一斉 FAX・メールマガジン等による会員への送信

⑤定期的なメールマガジン配信

⑥Facebook 等による情報提供

(7) 法律相談

法的なトラブルに対し、JBN 顧問弁護士の匠総合法律事務所を通じ法的対応・解決に向けた法律相談を提供する。

5. 関連団体との連携

(1) 一般社団法人全国木造建設事業協会（全木協）

東日本大震災発生により必要になった木造応急仮設住宅の建設に対応するために、一般社団法人JBN・全国工務店協会と全国建設労働組合総連合（全建総連）により2011年に全国木造建設事業協会が設立された。

JBNは、全木協の構成団体としてその機能を強化しつつ、頻発する大規模災害にJBN地域工務店が迅速に対応できるよう、各ブロックでの協力体制を強化し、全国規模で体制整備を図るとともに、都道府県との「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を2019年度中に39都県での締結を目指す。（令和元年5月末現在35都道府県と協定締結済）

今年度は15府県において、木造応急仮設住宅の建設実習訓練を行う。

(2) 全国建設労働組合総連合（全建総連）

全国建設労働組合総連合と協力することで職方などの全建総連組合加入促進を図り、双方の会員拡大を図る。

(3) 第31回住生活月間中央イベントへの出展参加

10月12日（土）、13日（日）に東京豊洲で開催される住生活月間での中央イベントにブース出展し、JBNの広報周知を図る。

6. 公益事業「補助事業」

国土交通省補助事業の「地域に根ざした木造住宅施工技術体制整備事業」において、下記の補助金を申請する。

- (1) 地域の工務店による大工職員の育成・活用に関する取り組み
- (2) 地域工務店が行う温熱環境改善リフォームとリフォーム現場施工におけるトラブル対応

以上